

日本計画行政学会 東日本大震災復旧復興支援特別委員会
東日本大震災の復旧復興に向けた研究活動チーム

1. 研究グループ名

コモンズ研究会

2. グループ代表者

細野 助博（中央大学）

3. 研究課題名

震災復興に向けたソーシャルデザインの展望

4. 研究概要

東日本大震災によって、東北地方は、貴重な地域資源を失い、これまで培われた地域産業も大きな打撃を受けている。今後、基礎自治体は、国や県の基本方針を踏まえながら、具体的な震災復興計画を立案していくことになるが、ここで重要となるのは、「コモンズの視点」である。本研究会は、こうした背景を踏まえて、被災地の地域産業を再生させるためのソーシャルビジネスの創造スキーム等を検討し、震災復興に向けた実践的なソーシャルデザインのあり方を提言していくものとする。

具体的な研究方法としては、これまでの「コモンズ研究専門部会」の活動成果を踏まえて、東北地方の基礎自治体の地域産業を対象に具体的なビジネスモデルの検討を行い、関係者のヒアリング等を行いながら、モデルの妥当性について考察をしていく。これらのビジネスモデルの検討結果については、全国大会等で発表するとともに、その成果を出版等によって社会に情報発信をしていく。なお、本研究会の活動においては、他の研究グループとの連携を図りながら、学際的な研究交流を図っていくことを予定している。

5. 参加メンバー

氏名（所属）
風見正三（宮城大学）、井関崇博（兵庫県立大学）、大和田順子（ロハスビジネスアライアンス）、岡田雅代（うつのみや市政研究センター）、木下斉（市街地経営研究機構）、黒藪 誠（経済産業省）、志波早苗（パルシステム生活協同組合連合会）、東海林伸篤（世田谷区）、中庭光彦（多摩大学）、平田裕之（地球環境パートナーシッププラザ）、藤木千草（ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン）、松本典子（駒澤大学）、宮坂不二生（青梅信用金庫）、宮沢正知（内閣府）、矢部拓也（徳島大学）（一部調整中）

6. 連絡担当者

氏 名	風見正三
所 属	宮城大学事業構想学部教授
連絡先 E-mail	kazami@myu.ac.jp
連絡先電話番号	022-377-8357